

AT A TCTATAAGA CTCTAACT

JST事業セミナー



俯瞰セミナー②「研究開発の俯瞰と潮流 ～今後の活路を展望する」

JST研究開発戦略センター (CRDS) と “俯瞰”のご紹介

2019年8月30日

JST研究開発戦略センター

企画運営室



国立研究開発法人科学技術振興機構 研究開発戦略センター
Center for Research and Development Strategy Japan Science and Technology Agency

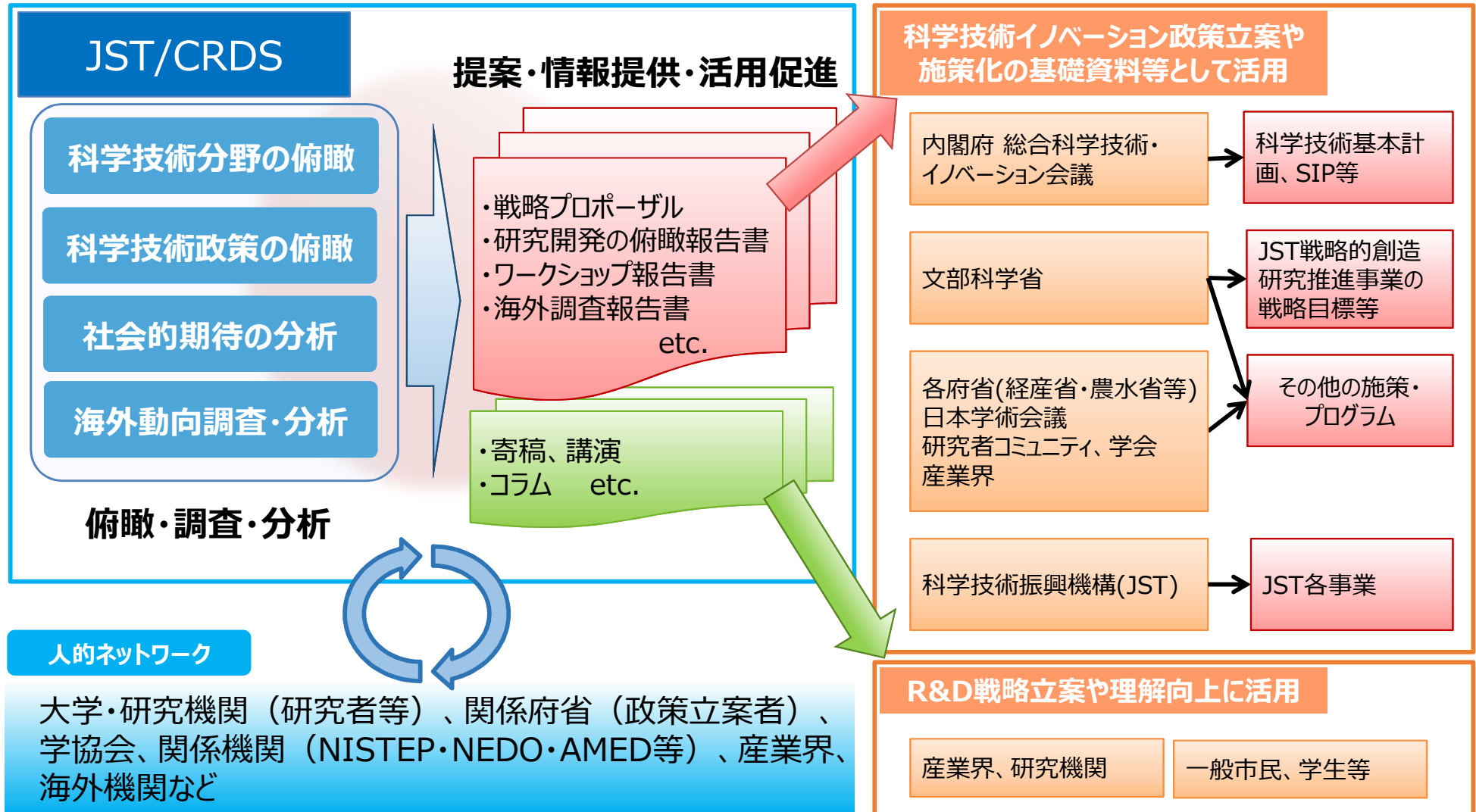
『研究開発の俯瞰と潮流 ～今後の活路を展望する』

No.	講演タイトル
1.	主要国の研究開発重点投資政策
2.	次世代創薬基盤技術の俯瞰と潮流
3.	企業・産業・社会の変革を支えるシステム情報科学技術の研究開発の潮流
4.	持続可能な社会の実現に貢献する環境エネルギー分野の研究開発の潮流
5.	科学技術イノベーションを先導するナノテクノロジー・材料技術のトレンドと将来展望

主要な科学技術分野を取り巻く現状と今後の展望を紹介します。

CRDSの活動概要

- ①国内外の社会や科学技術イノベーションの動向及びそれらに関する政策動向を把握し、俯瞰し、分析します。
- ②俯瞰報告書や研究開発戦略提言「戦略プロポーザル」をとりまとめ、提言の実現に向けた取組を行います。
- ③ワークショップ等を開催し、関係者の共通認識の醸成を図っています。



CRDSの主要なアウトプット

(件数は2019年8月29日時点)

■ 研究開発の俯瞰報告書：2年に1度、各分野報告書を発行

- 各分野の研究開発分野の全体像（俯瞰の構造と範囲、歴史、現状、今後の展開）や主要な研究開発領域ごとの動向や国際比較等を取りまとめたもの
- 別冊として主要国の研究開発戦略、科学技術イノベーション政策の変遷、等を発行

⇒文部科学省、内閣府などの関係府省や研究コミュニティ、産業界などが

政策・施策や研究開発戦略立案の基礎資料・根拠資料（エビデンス）として活用

■ 戦略プロポーザル：これまでに135件を発行（2004年～）

- わが国が取り組むべき研究開発に関する政策提言

⇒文部科学省、内閣府、経済産業省などにおける施策への活用



■ 調査報告書等：これまでに493件を発行（2004年～）

- 調査報告書：科学技術イノベーションや関連する政策の最新動向を取りまとめ
- 海外動向報告：国ごと、テーマごとに科学技術イノベーション政策動向や国際比較等を取りまとめ

⇒政府、産業界、アカデミア等、内外で広く活用

各種報告書はCRDSのウェブサイトからダウンロード頂けます
(CRDSウェブサイト：<https://www.jst.go.jp/crds/report/index.html>)



研究開発の俯瞰報告書（2019年）の概要

全7冊・約2,500頁・計7kg！
フェローが執筆

■ 統合版（2019年）～俯瞰と潮流～

各分野の注目動向や**分野を超えた動き**を俯瞰、「**社会との関わり**」の視点も重視。
今後の我が国の科学技術イノベーション政策を議論する上でのポイントや課題を提案。



■ 科学技術分野別（4分野）

●環境・エネルギー分野 ●システム・情報科学技術分野 ●ナノテクノロジー・材料分野 ●ライフサイエンス・臨床医学分野

各分野の研究開発分野の全体像（俯瞰の構造と範囲、歴史、現状、今後の展開）や主要な研究開発領域ごとの動向や国際比較等を記載

1. 研究対象分野の全体像

- ・俯瞰の範囲と構造
- ・分野の研究開発を取り巻く現状
(社会・経済の動向、研究開発の動向等)
- ・今後の展望・方向性
(日本の研究開発力の現状、推進すべきテーマ等)

2. 研究開発領域（全126領域）ごとに以下を詳述

- ・研究開発領域の定義と概要
- ・国内外の注目動向
- ・科学技術的課題、その他の課題
- ・日、米、欧、中、韓等の国際比較

■ 主要国の研究開発戦略 ※毎年発行

主要国（日、米、EU、英、独、仏、中、韓、印）の科学技術政策立案体制、ファンディング・システム、科学技術基本政策、研究基盤政策、研究開発投資戦略等を記載。インドは2019年に新規追加。

■ 日本の科学技術イノベーション政策の変遷

我が国の科学技術イノベーション政策・予算の動向や、主要事業、新たな動向等を記載。

研究開発の俯瞰報告書作成プロセス

CRDSの主な手法 =

動の情報
(学会での情報収集や
インタビュー)

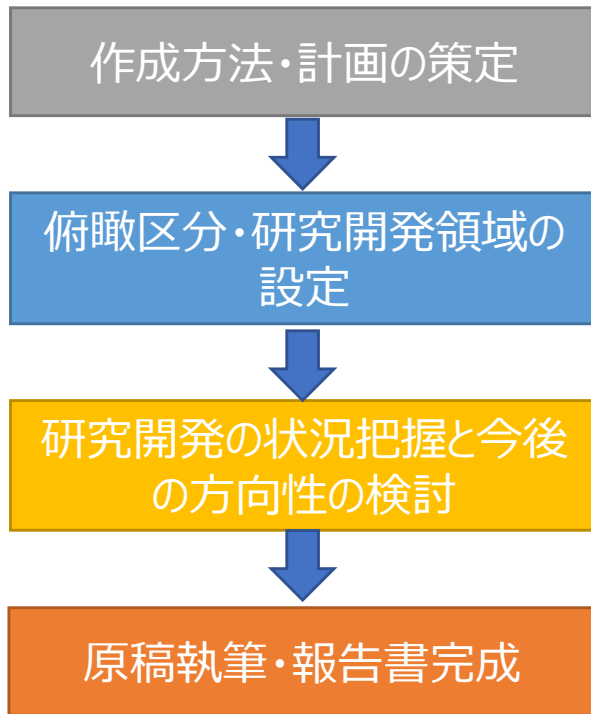
静の情報
(論文等の調査)

×

視点は高く広く
(多様な関係者との議
論、ワークショップ等)

俯瞰報告書の主な作成プロセス

各種調査、
ワークショップ
等
開催



インプット

主な活動

- 外部専門家との情報交換（インタビュー、ワークショップなど）
- 情報収集（論文・参考資料、学会参加など）
- CRDSメンバーを中心とした議論（ユニットミーティング、フェロー会議等）
- 各種データベースによるファクト分析

外部専門家の協力

- インタビュー：延べ400人超
 - WS等開催：11回
 - WS参加者：延べ400人超
 - 報告書作成協力者：延べ400人超
- ⇒ 延べ計約1,500人（俯瞰2019の例）

俯瞰活動はCRDSの基盤。「それだけを見てそれを大事というなかれ」

CRDSのアウトプット

- 戦略プロポーザル、各種報告書は原則、全件CRDSウェブサイトで公開
- **本年4月より日刊工業新聞連載「科学技術の潮流-JST研究開発戦略センター」**
(毎週金曜日)
- 「フェローの活動状況」として、各フェローの講演・発表・執筆・取材協力等の活動状況を随時発信
- コラム「CRDSフェローが解説！最新のサイエンス」で、俯瞰報告書でとりあげた研究開発テーマを中心に、各フェローがわかりやすく解説。
- 各種イベントでのセミナー・説明会開催など
- 書籍発行（これまで16冊発行、主に一般向け）
- 学会発表や学術誌・専門誌等への寄稿
- メディアからの取材対応など
- Facebook、メールマガジン、JST Twitterでの最新情報の発信など



CRDS活動・最新情報について

■ CRDSの活動・成果・コラムはウェブサイトでご覧いただけます



<https://www.jst.go.jp/crds/>



各種報告書・コラム公開中

■ 最新情報はメールマガジン、Facebookでも配信中



<https://www.jst.go.jp/melmaga.html>



<http://goo.gl/WxEJn4>



■ その他 お問い合わせはこちらまで



crds@jst.go.jp